# 清流

河野節子を育てる会
千葉県香取市小見川１０２５
電話　０４７８(８３)１９２８
発行責任者　和　田　澄　子

ホームページ
https://kohno-setsuko.com/



成田国際空港対策特別委員会で
空港を視察する河野さん

梅雨に入り、気温の変化が多い日が続いております。皆様いかがお過ごしでしょうか？雨が似合う紫陽花が綺麗に咲いていますが、湿度の高い日をうっとうしく思ってしまう私です。

6月3日の市議会の日、河野議員が議員生活25年以上の表彰を受けました。町議時代から30年、町民、市民の為に仕事をされてきた事、本当に感謝致します。

先日、日本のチカラという番組で鳥取市の産後ケア施設「やわらかい風」の代表川口映子さんを紹介していました。「孤育て支援」と言う孤独な子育てで苦しんでいるお母さんを支援しています。助けられた方々の声が沢山紹介されていました。その他に年令は問わない方に「最近どうですか食堂」や、子供、若い人達には「ぽっちルームぽちぽち」など変わったネーミングの会を主催されていて、何だかすごく感銘を受けました。

天候不順な折、お体にお気を付け下さい。

「清流」第106号をお届け致します。

和田

## 令和8年6月議会報告

5月26日から6月12日までの18日間会期で開催された6月定例議会においては、伊藤友則市長2期目の市政運営に望む所信表明の後、提出議案6件と報告案件8件の提案理由の説明があり、それぞれ所管の委員会に付託、最終日に全議案が可決されました。

市長の所信表明における重点施策は、「成田空港の第2の開港プロジェクト」を香取市の飛躍的発展につなげていくため、産業拠点の形式と企業誘致の強化に積極的に取り組み、地域に新たな雇用を創出していくことで、若者が地元で働き、安心して暮らせる環境を整えていくという事。

このプロジェクトを中心に、移住・定住促進や持続可能な交通網の整備、地域ブランドの確立や産業振興、物価高騰に苦しむ市民の生活支援や経済対策、地域農業の競争力強化と次世代への継承、医療福祉の充実、教育環境整備や自助・共助・公助が一体となった防災体制の構築等新たな発想と挑戦を恐れず、変化に対応していく姿勢が不可欠であるので、地域の力を結集し、未来志向のまちづくりを進めることで、希望と活力に満ちた香取市にしていくとの決意を述べられました。

議案第1号は、**一般会計の補正予算**でしたが、3月議会で議決した当初予算の後の補正は少なく、**歳入歳出予算の総額にそれぞれ1億16万6千円を追加**し、**補正後の総額を４００億２０１６万６千円**とするものです。

歳出の主なもの

**＊生活保護扶助費(追加給付)**
**―６８０３万２千円**

【R７年の最高裁判決に従って、新たに生活扶助基準が見直されたことにより、H25年8月～R8年3月までの差額を追加給付するもの。なお財源は国支出金が4分の3で5

１０２万４千円、市の一般財源は１７００万８千円（ただし交付税措置あり）】

**＊公衆便所整備事業―８４５万５千円**（八坂神社構内のトイレ改修に物価・人件費高騰のため追加）

**＊千葉のさつまいも品質向上支援事業補助金―９０８万円**（低温貯蔵庫整備に対する補助で、事業費に対し、県3分の1、市10分の1補助）

**＊公共下水道事業補助金―７６３万１千円**（労務単価高騰のため、浄化センター維持管理委託に補助）

**＊人権教育推進事業―２９万円**（佐原5中での人権教育講演会等の費用）

## 成田国際空港対策特別委員会で成田空港を視察研修しました

6月18日、成田国際空港対策特別委員会を空港内のランプタワー会議室において開催。NAAの高梨地域共生部長始め地域共生部の皆さんが出席され、阿部地域共生部担当部長より、**「成田空港の更なる機能強化の進捗状況について」**の説明がありました。

＊用地確保状況―2026年3月31日時点で、**用地確保率は８９・７％**（但し、**B滑走路の区域は９９・５％**）

＊**B滑走路延伸部は**2025年度末に必要な用地が確保できたため、**先行供用に向けて、平行誘導路などの追加工事を行い、２０２９年度内の供用を目指す。**

＊B滑走路の延伸により、3500mとなるため、**A滑走路閉鎖時の代替性も確保可能**となり、**離陸時の重量制限もなくなる**ので、大型機の離着陸も可能となる。

そのため**長距離便や貨物便の就航・増便がしやすい環境が整い**、輸出入ともに貿易額日本一である**成田空港における物流の安定化も実現できる**効果が見込まれる。

＊34万回の年間発着容量を前提としたB滑走路は3500mで運用されるが、年間発着枠、運用時間（A滑走路6時から0時、B滑走路6時から23時、但しB滑走路22時台の10便規制あり）、弾力的運用（A滑走路0時から0時30分、B滑走路23時から0時）は変更なし。

＊C滑走路については、まだ110haの用地が確保できておらず、地権者との丁寧な交渉努力は継続しつつも土地収用制度の活用も必要とのこと。移転補償や空港の機能強化についての理解が得られないことや遺産分割協議が未了のため相続人が特定できず難航しているとのこと。

約1時間の会議の後、ランプタワーの3階から空港内のB滑走路やC滑走路の予定地を見聞し、その後空港内の敷地に案内していただき飛行機の発着陸を間近に見ることができ感激しました。

## 河野議員の活動報告

R8年5月2日　地区社協独り暮らし高齢者の集い
山田鯉のぼりまつり
8日　銚子市役所、旭市役所にて個別避難計画について研修
9日　小見川中央地区まちづくり協議会
市民参加カフェ
10日　小見川桜プロジェクト下草刈り、総会
11日　議会広報特別委員会
16日　小見川文化協会展
17日　合併20周年記念和魂(御陣乗太鼓)公演
19日　議会運営委員会
21日　一般質問準備のため現場の意見聴取
23日　中央地区まちづくり協議会総会
24日　小見川中央小運動会
25日　風の郷厚生園第25回創立記念式典
26日　(～6月12日)定例議会、議会広報特別委員会、議会広報特別委員会
28日　ライドシェアを考える会
30日　小見川子ども食堂手伝い
31日　佐原ナイトマーケット
青色申告会小見川支部役員会
6月3日　本会議(一般質問)
4日　本会議(一般質問)
5日　市民レガッタ練習、結団式
6日　黒部川はなうえ祭
7日　ボランティア清掃
中央地区社協独り暮らし高齢者をあやめパークへ
8日　総務政策常任委員会
12日　議会運営委員会、本議会、行政懇談会
13日　中央地区まちづくり協議会
14日　小見川桜プロジェクト下草刈り
16日　地区社協役員会
18日　成田国際空港対策特別委員会
20日　黒部川クリーン作戦
25日　ライドシェアを考える会
30日　議会広報特別委員会
7月1日　V連総会
憲法問題勉強会(オンライン)
4日　小見川駅前花植え
5日　ボランティア清掃

河野議員の議会報告
そして皆で語る会

市民参加
カフェを
開催
します

R8年8月8日(土)
13:30~15:30
小見川市民センター
いぶき館
101号室

裏面へ続く

## 全国市議会議長会より、永年勤続の表彰を頂戴しました



5月27日、全国市議会議員議長会において、私、河野節子が25年以上の永年勤続議員としての表彰をしていただき、6月3日議会本会議に先立ち内山議長よりその伝達式が行われました。そして、伊能議員団長、伊藤市長よりお祝いの言葉を頂戴し、河野から以下のようなお礼の挨拶をさせていただきました。

**「只今、伊能団長様、伊藤市長様より身に余るお祝いの言葉を頂戴し、大変恐縮しております。**
**振り返ってみますと、平成７年、阪神大震災やサリン事件のあった年の統一地方選挙において、旧小見川町の議員に初当選させていただき、町議として10年、合併して香取市議として20年、「正直者が馬鹿を見て弱いものが泣くような世の中であってはならない」ということを胸に刻んで今日まで議員としての務めを果たしてまいりました。**
**そして私もあと２年で80歳を迎えます。人生において引き際が大事と言われますので、任期満了までは精一杯務めさせていただきますが、老害と言われないうちに身を引きたいと思います。**
**これほど長い間頑張って来れましたのも、市民の皆様方の支えはもとより、先輩諸氏、同僚議員の皆様、そして執行部の職員の皆様のご指導、ご鞭撻の賜物でございます。改めまして心より感謝申し上げお礼の挨拶とさせていただきます。**
**ありがとうございました。」**

## 河野議員の一般質問

**災害は忘れたころにやってくる―防災体制は万全か？**

**防災訓練の在り方について、自主防災組織との連携や支所単位での防災訓練は行われているか？**

**総務部長**　令和７年11月に津宮地区のまちづくり協議会が主催した自主防災訓練に、香取市の関係課の職員や香取中の教職員などが参加し、避難所建物の緊急点検や避難所の資機材の取り扱いなど、地域の自主防災組織と協力した訓練の実施を支援している。

**香取市として毎年行っている防災訓練は？**

**総務部長**　職員向けの訓練とまち協が主体で行っている訓練があるが、職員向けの方は各種機材の取り扱いや避難所の開設訓練を毎年行っている。

**市の防災訓練を本庁だけでなく、各支所で住民を巻き込んだ形でできないか？**

**総務部長**　自治会連合会からの相談もあれば検討はできる。

**肌で感じ、行動でわかる訓練は大事だと思うので、まちづくり協議会という小学校単位か各支所単位で毎年行うのが望ましいが、市の方からの働きかけはできないか？**

**総務部長**　毎年と言うのはむずかしい。地域によって意識の差もあるので今後検討していきたい。

**障害者団体との防災に対する情報共有、あるいは防災訓練はできているか？**

**福祉健康部長**　令和７年６月２日及び令和８年２月16日に障害者関係団体、障害者サービス事業者及び障害者支援事業者等で構成する香取市地域自立支援協議会において、指定福祉避難所の設備や香取市と協定を締結している協定福祉避難所について、また香取市見守りネットワーク事業についての情報共有を図った。
また、令和８年２月19日には香取特別支援学校において大規模災害に備えた個別避難計画の作成について、支援学校に通う子供と保護者に情報共有を図った。
防災訓練については、令和６年７月25日、香取特別支援学校において医療的ケア児が参加した複数避難訓練を、令和７年11月17日には、医療的ケアが必要な人や重症心身障害者で個別非難計画を作成した人を対象に、福祉避難所において香取市福祉複数避難訓練を障害支援センターや社会福祉協議会と連携して実施した。

**避難行動要支援者に対する個別避難計画の進捗状況は？**

**福祉健康部長**　令和８年４月１日現在、要支援名簿登載者は１万２７１４人でそのうち個人情報提供や安否・所在確認に必要な家族の連絡先提供に同意している人は４４８９人。そのうち見守りネットワークに登録されている５１５人について個別避難計画を作成している。

**災害関連死を防ぐためにも、要配慮者の避難場所としてルートインなどの事業者と連携してはどうか？**

**総務部長**　香取市では令和３年に移動可能なコンテナ式宿泊施設の提供に関する協定を民間事業者１社と締結しているので要請に応じてコンテナ式ホテルの客室を設置できる。

**活用可能な子育て支援策について問う**

**子ども家庭センターの役割は？**

**福祉健康部長**　母子保健・児童福祉を担当する保健師や社会福祉士等の専門職を配置し、妊娠期から子育て期における総合的な相談窓口として、妊産婦を含めた子供と子育て家庭の福祉に関する包括的な支援を、切れ目なく提供する役割を担っている。

**香取市における虐待件数は？**

**福祉健康部長**　要保護児童対策地域協議会で管理する令和７年度の児童虐待対象者数は９５人。その対応件数は延べ５５５６件となっている。

**非常に大事な部署だが、マンパワーは足りているか？**

**福祉健康部長**　職員数については、国等子育て支援に係る事業の拡大に合わせ適宜対応して、支援体制の充実に努めている。

**令和８年４月から全国で実施されている「子ども誰でも通園制度」の実情は？**

**福祉健康部長**　利用要件の審査を終え認定となった方は６名いるがまだ利用がない。受け入れ体制は令和７年度中に山倉保育園と明照保育園が受け入れ開始。令和８年度中には佐原めぐみ子ども園、佐原みどり幼稚園、あげひばり保育園、栗源保育所が受け入れ開始予定。
子ども１人当たりの利用料金は１時間３００円で10時間が上限、１時間単位での利用可能となっている。

**この制度と、以前からある一時預かり制度との違いは？**

**福祉健康部長**　一時預かり制度は保護者の立場からの必要性に対応するもので、「子ども誰でも通園制度」は家庭にいるだけでは得られない様々な経験を通じて、子どもが成長していくよう子どもの支援を応援するのが主たる目的。

**この制度は預かる前に保育所と保護者が十分な面談をして、子どもの成長、発達記録を残し、親も一緒に参加できるので親への教育もできる。今育児ノイローゼや引きこもり等によって虐待もあると聞くので、折角できたこの制度を周知、普及させていくためにも、最初の１ヵ月間（上限10時間）を無償にしてお試し期間を作ってはどうか？**

**市長**　現行制度枠内で対応可能かどうか、そしてこれに対する効果がどのようなことが考えられるか担当課と研究して判断していきたい。

**以前からあるファミリーサポート事業も周知が足りない。出来ればＨＰやイベントなどを活用して提供会員のプロフィールを紹介し、どんな人が育児の手伝いをしてくれるのか見える化することで、利用者も増えてくるのではないか。この制度は民間同士の助け合い的要素が大きい事業だが、核家族やコミュニティが崩れ始めている時代だからこそ個別の人間関係を結ぶ手助けになるのではないか。**



ひき続き会員を
募集しています。
年会費 1口 1,000円
会費納入先
郵便振込 口座番号
00170-5-354961